としょだより



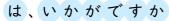
駒西小の「読書の秋」がやってきました。いつも以上に本に親しんでくれて いたら嬉しいです。探している本などがあれば、気軽に声をかけてくださいね!











「家読(うちどく)」は「家庭読書」を略した言葉。

家族みんなで読書をして、家族のコミュニケーションを深める ことを目的とした読書運動です。

「家族で簡じ本を読む」「簡じ時間にそれぞれ好きな本を読む」 「読んだ茶について隧憩を語り合う」など、取り組み芳は首曲。

ミッホッピレレピラ゚の ビミ、レニヒザッククル で取り組む「読書ビンゴ」には"おうちの人の読み聞かせ" という欄がある学年も。ぜひ、家族で読書の楽しさを共有してみませんか。

「うちどく」おすすめの本



ウォルター・ウィック/写賞, 紫井重菫/説, 小学館 『ミッケ!』シリーズ

読繕=物語、というわけでもありません。こんなやから始めてみま。 せんか?だれでも楽しめる「辣し絵」の茶。見つけるのは字どもの芳が 草かったりして…!?でも、「じょうまえ」「やじり」など、聞きなれない



シェル・シルヴァスタイン/祚, 村上春樹/訳, あすなろ書房 『おおきな木』 お萱いがいれば幸せだった、少輩とりんごの未。けれど少輩は散 養し、ふたりの関係も変わっていって…。 予どもと 大人で、きっと驚頽 が違う拳。大人になった時にもまた読んで添しい名作です。【歯蓋室】

新しい本がきました

☆おとぎ ★歯蓋室

☆『ふうせん はじめてのサイエンス』 セシル・ジュグラや/党. NHK出版 を水売/写真.ポプラ社 ☆『タコとイカはどうちがう?』

- ★『ずかんプランクトン』 清が浮奏/編著, 表端評論社
- ★『古代遺跡の学校』 ニュートンプレス



| 藤丸篤夫/しゃしん,智沢重雄/ぶん,そうえん社 『カラスウリ』

| 花は、白いレースのよう。禁くなる 蓋の実は、みんながよく知っている 野菜や菓物にそっくり!驚きの秘密がいっぱいの写賞絵楽です☆



『とけるとゾッとするこわい算数』1~3巻 小林丸々/作. ポプラ社

おなかをすかせた嵬はだれを食べたかわかる?磁器がアンナさんの ・部屋に隠れている確率は?…算数×こわい話×ナゾトキをミックス! 、☆☆がわかるとゾッとするおਿ話がたくさん人った短編シリーズ★



『小学生の究極の自学ノート図鑑』 森川正樹/著. 小学館

だれかの首堂学習ノートを見たことはありますか?この茶では、個 性豊かな小学生のノートをカラーで紹介します。慧わず笑ってしまう テーマから関心するまとめ芳まで、一見の価値あり! ☆⇔★



もり としょしつ おとぎの森・図書室のようす





<124 こくご「くじらぐも」ブックトーク、読み聞かせ

<2224 | 国語「お手縦」ブックトーク、読み聞かせ

<3年生> 国語「食べ物のひみつを教えます」資料貸出

<4年数 国語「ごんぎつね」ブックトーク

<524 読書、読み聞かせ

<6年生> 国語「発覚、日本党化のみりょく」ブックトーク

読書、読み聞かせ <こすもす>

などで利用されていました。